

## 令和6年 通常総会を開催しました



6月5日、富山市ファミリーパークにて、NPO 法人きんたろう倶楽部令和6年通常総会を開催しました。正会員77名のうち、本人出席21名、委任状提出13名、事前の書面評決20名と計54名の参加があり、議案の審議や採決が行われました。富山市からは高柳誠農林水産部長ほか2名、またファミリーパーク中田常務理事にご来賓いただいています。総会后、「呉羽丘陵フットパス連絡橋の魅力と今後の周辺整備」として、公園緑地課の岡崎氏より記念講演をいただきました。

## 富山市五福小学校 呉羽丘陵総合学習支援

5月29日、五福小学校5年生の総合学習を支援しています。これは事前に散策し、発見した疑問を現地で確認していくフィールドワーク



として、毎年実施しています。今回は60名の児童とともに7名の会員と金屋ふるさとの会3名が付き添い、観察の手助けをおこないました。

## 里山森林整備を実施しています

今月は以下の整備をおこなっています。

- 5/22 きんたろうの森 幼竹除伐
- 5/18 稲代国有林(森林管理署さんと共同)
- 5/22 きんたろうの森
- 5/26 わくわくの森

## 第2回くれは山荘卓話 ～水の輪廻 富山・富水・富心～



5月25日、くれは山荘第2回卓話を実施しました。今回は富山大学張勁教授から、「水の輪廻 富山・富水・富心」として講演を頂きました。講演の前には、鏡森・王先生による、食べられる山野草の紹介と試食もおこなっています。張教授からは、気候変動に伴い今後降雪量は半分に、ただし冬季の降水量は2倍になっていく、また富山湾への栄養塩の供給は3割減ることなど、調査からわかってきた富山県の水循環が激変しつつあることなどを紹介いただいています。また、能登半島地震の海底地すべりによってシロエビ・ベニズワイなどの漁獲量への影響を調査していくことなどを紹介いただいています。

## 呉羽丘陵の植生調査を実施



6月1日、呉羽丘陵の植生調査を実施しました。ライトランセクト法という方法で、区間の左右に出現する樹木を記録します。参加者は指導頂

いている佐藤卓先生ほか8名でした。今回は呉羽ハイツ近くの北側斜面で実施し、ヒサカキ・アオキなどの低木が中心でしたが、エゴノキの大木や平地には珍しい種類の草本類も見つかるなど不思議な谷でした。

### その他の活動

- 5月11日 月いちウォーク 231名参加
- 6月3日 月いちウォーク下見・実行委員会
- 6月8日 月いちウォーク 261名